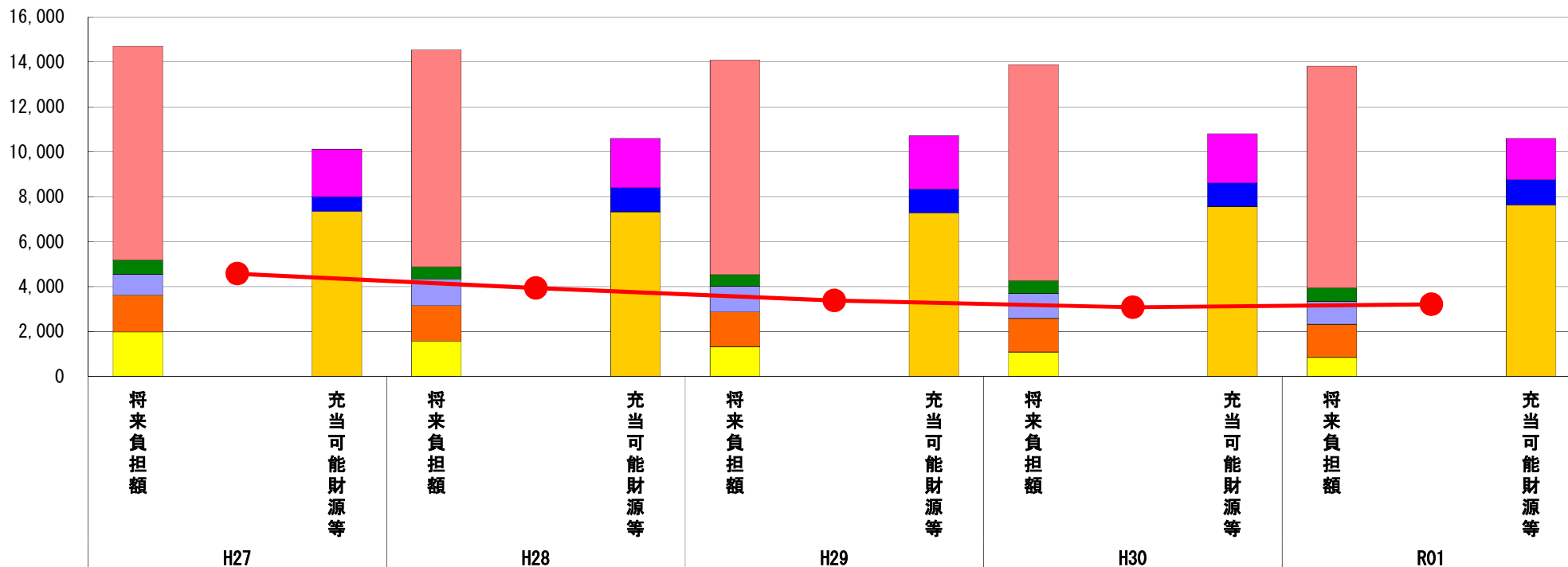


# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和元年度

長野県下諏訪町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H27	H28	H29	H30	R01
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		9,513	9,659	9,550	9,609	9,857
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		633	544	525	575	605
	組合等負担等見込額		938	1,177	1,136	1,110	1,020
	退職手当負担見込額		1,629	1,579	1,545	1,494	1,477
	設立法人等の負債額等負担見込額		1,984	1,578	1,331	1,092	852
	うち、健全化法施行規則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		2,118	2,201	2,372	2,182	1,848
	充当可能特定歳入		656	1,071	1,051	1,052	1,115
	基準財政需要額算入見込額		7,349	7,328	7,284	7,566	7,637
(A) - (B)	将来負担比率の分子		4,574	3,938	3,380	3,079	3,212

**分析欄**

将来負担比率の分子については、「組合等負担等見込額」では、湖北行政事務組合や諏訪広域連合への負担金が起債残高の減に伴い△89,906千円の減となったこと、「設立法人等の負債額等負担見込額」が一般会計から計画的に行っている損失補填の実施により土地開発公社の負債額が△239,340千円減となった一方、「一般会計等に係る地方債の現在高」において、対前年度比+248,019千円の増となったことや、将来負担額から差し引くことができる充当可能財源等の「充当可能基金」が大型投資的事業のため取崩しをおこなったことから△334,139千円減となったことの影響もあり、分子全体では、対前年度+133,492千円増の3,212,228千円となっている。

※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。